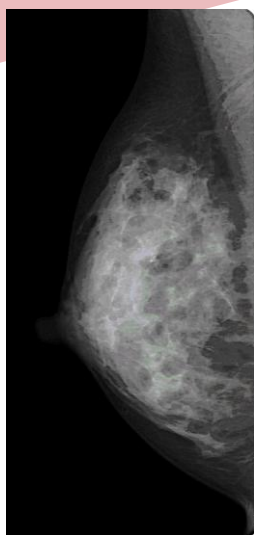


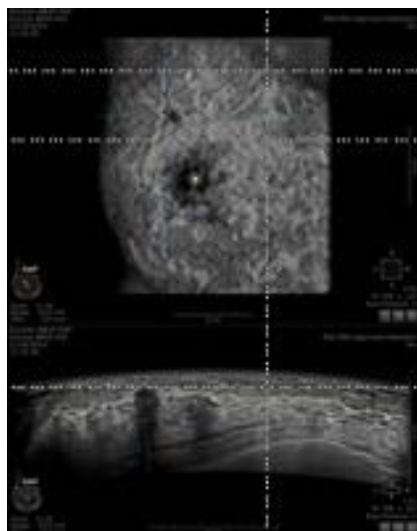
ABUSのご案内

ABUSの特徴は？

3Dデータで画像を取得できるため、
従来の乳腺超音波検査方法と比べて
より正確な検査結果を得られます。



マンモグラフィ



ABUS



約15cm幅の超音波探触子(プローブ)が
乳房の上を自動的に動いて
3D画像データを収集します。
両方の乳房を複数回撮影します。
(検査時間：15分程度)

乳がんは増えています

<2017年 12人に1人>



<2023年 9人に1人>



マンモグラフィとの併用がおすすめです



マンモグラフィと
超音波の併用健診で、
早期乳がんの発見率が
1.5倍にあがると
報告されています

データ出典

※1 「マンモグラフィと超音波による乳がん検診の感度、特異度 J-START結果報告」
国立大学法人東北大学大学院医学系研究科

事前申込制

予約数に限りがあります。
お早めにお申込みください。

※乳房手術後（豊胸術含む）1年以内の方、
ペースメーカー等の埋め込み術後の方は
受けられません。



公益財団法人
佐賀県健康づくり財団
佐賀県健診・検査センター

☎ 0952-37-3313

電話対応時間 8:30～16:30（土日祝日を除く）